

能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本方針

1. 策定の趣旨

国が策定したまち・ひと・しごと創生総合戦略及び秋田県の策定する総合戦略を勘案するとともに、まち・ひと・しごと創生法及び能代市総合計画を踏まえ、本市が取り組むべき「能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定する。

2. 策定体制（別紙1）

- 能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議において民間等の意見集約を行う。（市民及び産官学労等）
- 策定までのそれぞれの段階で、市議会への説明及び意見聴取を行う。
- 市長をトップとする「まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部」を設置し、全庁体制での取り組みとする。

3. 策定する内容

- (1)能代市人口ビジョン
長期的な人口ビジョンとして策定。本市人口の現状と将来推計を分析し、人口問題に関する基本認識の共有を図り、目指すべき将来の方向を示す。
- (2)能代市総合戦略
ア)策定する人口ビジョンを踏まえ、雇用の創出、少子化対策、移住定住の促進等によって人口減少に歯止めをかけ、人や地域、まちが元気になる魅力的な地域づくりの方向及び施策を示す。
- イ)交流人口の創出に向けた取組みを推進し、様々な地域の人が集い、活気に溢れる地域づくりの方向及び施策を示す。

4. 計画期間

人口ビジョン：平成72年（2060年）まで
総合戦略：平成27年度から平成31年度（5カ年）

5. 検討項目

- (1)地域における安定した雇用を創出する。
- (2)地域への新しいひとの流れをつくる。
- (3)若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる。
- (4)時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する。

6. その他

総合戦略策定後の進行管理も引き続き行う。

別紙1 <<能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定体制>>

<p>検討組織</p>	<p>▶まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部 ・本部長→市長 副本部長→副市長 本部員→監査委員、教育長、各部長等 ・庁内検討会議等（各部の次長、課長等）</p>	<p>▶能代市まち・ひと・しごと創生総合戦略会議 市民・産官学金労言 等</p>
-------------	---	---

